



日あたり山

学校ホームページ <http://www.higashikurume-school01.jp/~minami-e/>

令和5年度学校だより12月号
令和5年11月30日
東久留米市立南町小学校
校長 永瀬 功二
TEL 042 (461) 2662

共に学び認め合う仲間 たけのこ学級・ひまわり学級

特別支援コーディネーター・たけのこ学級主任 君島 乃里子

本校には、特別支援学級のたけのこ学級（情緒固定）とひまわり学級（知的固定）があります。12月現在で、たけのこ学級は1～6年で32名、ひまわり学級は2～6年で27名の児童が在籍しています。通常の学級と特別支援学級との交流学习や共同学習は、本校の特色ある教育の一つになっています。今回はたけのこ・ひまわり学級の2学期の行事の様子についてご紹介します。

1つ目は、9月に行われた運動会です。たけのこ・ひまわり学級の児童はそれぞれの交流学年で練習に参加し、各クラスの友達と一緒に立つ位置や移動の仕方、振りなどを覚えました。お互いに声をかけ合いながら練習を重ね、当日も一緒に力いっぱい走ったり元気よく踊ったりしました。運動会の後は、交流クラスの友達に会うとお互いに声を掛け合う場面が増えました。

2つ目は、宿泊学習です。特別支援学級の行事として、10月下旬から11月初旬にかけて、学級ごとに二泊三日の宿泊学習を行いました。1年生から6年生までが参加し、今年度は山梨方面へ出かけました。異学年の友達と寝食を共にする集団生活を通して、人との関わりや集団でのルールなどを学んだり、学校生活では味わえない活動を友達と一緒に経験したりしてきました。「自分のことは自分でやる」「友達と力を合わせる」を一人一人が意識できた3日間でもありました。

3つ目は、南町発表会です。たけのこ・ひまわり学級合同で、劇「王さまのたんじょう日」を演じました。台詞も自分たちで考え、一から作り上げた劇です。

普段はたけのこ・ひまわりで別々に授業をしているため、劇の練習や道具・背景作りを協力して取り組み、一緒に作り上げることがよい経験となり、友達との関わりも増えました。

5年生は、ナレーターの練習のほか、連合音楽会で演奏する曲も並行して交流学年で練習しました。ステージの上に立つことへの不安や緊張を乗り越えて、本番では、自分たちの精一杯を演じることができました。他の学年の演目でも、知っている友達がいたり、聞きなじみのある音楽が流れたりして、楽しく観ることができました。



南町発表会「王さまのたんじょう日」

この後12月8日（金）には、他地区との交流活動として連合運動会があります。東久留米市のスポーツセンターで、清瀬市・東村山市・東久留米市・学芸大附属特別支援学校の児童と一緒に体を動かして交流を行います。今は連合運動会に向けて各学級で練習を重ねながら、いろいろな学校の友達に会えることを楽しみにしています。

このように、本校では、行事の内容によって様々な形で通常の学級と特別支援学級との交流学习を行っています。今後も、交流学习を通して豊かな体験や関わり合いを重ねることで、互いを理解しよさを認め合える関係を築けるように、学校全体で指導・支援していきます。

保護者・地域の皆様も、たけのこ・ひまわり学級についてご質問などがありましたら、いつでもご遠慮なく特別支援コーディネーターや担任までお声かけください。